

< 富士市立中央病院 > 内科

< プログラム類型 >

専門コース

< プログラム概要 >

2年間の初期臨床研修修了後、当院を基幹病院とした3年間の内科専門医プログラムを履修する。3年目(内科専門医プログラム1年目)は当院内科系診療科をローテートし、救急を含む内科領域全般の診療能力を身につける。4年目からは、連動研修として内科系Subspecialtyの消化器内視鏡を選択し、専門性の高い知識・技術の修得が可能である。5年目は県内の当院連携病院にて、更に実践的な臨床経験を積み内科専門医資格取得を目指す。その後、6～9年目は主に県内の医師少数区域等において、内科専門医として自律的にそれまで身につけた知識と技術を駆使して医療を実践し、内科系Subspecialty専門医資格取得を目指す。

< 取得できる資格 >

消化器内視鏡専門医

< 現時点の受入見込数 >

内科全体で3人

< 具体的なコース >

うち、4年間を医師不足地域で勤務

初期研修 2年	後期(専門)研修 3年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 4年
県内病院 2年	下記病院のうち1箇所に、3年目の1年間勤務	勤務する医療機関については、医師不足地域での勤務が4年間となるよう、県とプログラム設置機関とで協議し、県で指定します

< 勤務する医療機関 > 医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂		上記のとおり
熱海伊東	国際医療福祉大学熱海病院	
駿東田方	三島総合病院	
富士	富士市立中央病院/聖隷富士病院/共立蒲原総合病院	
静岡	静岡県立総合病院	
志太榛原		
中東遠		
西部		